愛知県地域公共交通計画 別紙(令和7年度)

令和6年 月 日 愛知県公共交通協議会

1. 地域公共交通確保維持事業に係る目的・必要性

地域公共交通を取り巻く環境は、モータリゼーションの進展や少子化・過疎化の進行等による 利用者の減少により、厳しい状況が続いており、不採算路線の縮小・廃止が生活交通ネットワークの縮小につながり、更なる利用者減を招くという悪循環に陥っている。

愛知県における乗合バス路線についても、乗合バス事業の規制緩和が実施された平成 14 年 2 月 1 日以降、当協議会で協議された路線だけでも、事業者からの廃止申し出がなされたものが 236 系統、結果として廃止されたものは 102 系統という状況である。

このような中で、地域住民の通院、通学、通勤、買物等日常生活を営む上で必要となる移動手段としての地域公共交通を、いかに確保・維持するかが、喫緊の課題となっている。

このため、地域の実情を鑑み、愛知県における広域的・幹線的な生活交通バス路線である次の 33 系統を、国の「地域公共交通確保維持事業」における地域間幹線系統として位置付け、同制度 を活用しながら、地域住民の日常生活に必要となる広域的な移動手段を確保・維持することとす る。

また、確保・維持される地域間幹線系統が、そこに接続する地域内のフィーダー系統と有機的に連携することによって、生活交通ネットワークを形成することを目指す。

なお、系統ごとの目的・必要性は別紙1のとおりである。

2. 地域公共交通確保維持事業に係る定量的な目標・効果

生活交通路線を維持するためには、利用者数を確保することが重要である。

系統ごとの向こう3か年の年間利用者数の目標、その対策、実施主体及び効果は次のとおりで ある。

- (1) 事業の目標、対策及び実施主体 別紙2のとおり
- (2) 事業の効果 別紙3のとおり

3. 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び運行予定者

表1のとおり

※運行予定者とした理由の主なものは次のとおり。

- ・ 市町村が主体となって乗合バス事業者に運行を委託している系統は、プロポーザル方式や 公募型総合評価落札方式等の手続を経て事業者が選定されている。
- ・ 乗合バス事業者が自社の営業路線として運行している系統は、他路線との乗継ダイヤに工 夫を凝らしたり、運行管理体制が十分に整備されている等の観点から、利用者からの評価も 高い。
- 4. 地域公共交通確保維持事業に要する費用の総額、負担者及びその負担額

表2のとおり

5. 別表1・2の補助事業の基準二ただし書に基づき、協議会が平日1日当たりの運行回数が3回以上で足りると認めた系統の概要

表3のとおり

6. 別表 1・2の補助事業の基準ハに基づき、協議会が「広域行政圏の中心市町村に準ずる生活基盤が整備されている」と認めた市町村の一覧

表4のとおり

7. 地域公共交通確保維持事業の生産性を向上させる取組、実施主体、定量的な効果目標、 実施時期及びその他特記事項

別紙4のとおり

8. 外客来訪促進計画との整合性

該当無し

9. 車両の取得に係る目的・必要性

申請番号	系統名	目的・必要性
11, 14, 16	伊良湖本線 伊良湖支線	左記の系統を担当する豊鉄バス㈱渥美営業所には、車齢 15 年以上の車両が在籍し、安定かつ快適な輸送を確保する必 要性が高まっている。新型車両の導入により、燃費の改善や 車両故障の減少、乗り心地の改善等が期待でき、安定かつ快 適な輸送サービスの提供が可能となる。
12, 13, 15, 17, 18, 19	作手 新城病院上平井田口 新豊 豊川	左記の系統を担当する豊鉄バス㈱新城営業所には、車齢 15 年以上の車両が在籍し、安定かつ快適な輸送を確保する必 要性が高まっている。新型車両の導入により、燃費の改善や 車両故障の減少、乗り心地の改善等が期待でき、安定かつ快 適な輸送サービスの提供が可能となる。
28, 29	岡崎西尾線	左記の路線で使用しているバス車両は、耐用年数を大幅に 上回る15年以上を経過した車両であり、故障も頻発し運 行に支障が生じている状況であることから、安定した輸送 を確保するために新たな車両を1台導入する必要がある。

10. 車両の取得 (新規購入) に係る定量的な目標・効果

山珪采旦	亚红石	目標	(車両入替	数)	ж н
申請番号	系統名	7 年度	8 年度	9 年度	· 効果 ·
11, 14, 16	伊良湖本線伊良湖支線	0	1	3	安定かつ快適な輸送サービス の提供が可能となることに加 え、低床車両の導入により、体 の不自由な方や高齢者、車椅 子利用者の利便性向上が図ら れる。
12, 13, 15, 17, 18, 19	作手 新城病院上平井田口 新豊 豊川	5	4	2	安定かつ快適な輸送サービス の提供が可能となることに加 え、低床車両の導入により、体 の不自由な方や高齢者、車椅 子利用者の利便性向上が図ら れる。
28, 29	岡崎西尾線	1	0	0	新型車両の導入により左記路線を維持することができ、岡崎市・西尾市の地域住民の日常生活に必要不可欠な移動手段が確保される。

11. 車両の取得計画の概要及び車両の取得を行なう事業者、要する費用の総額、負担者及びその負担額

表6、表7及び表8のとおり

12. 協議会の開催状況と主な議論

- (1) 令和5年度第1回愛知県公共交通協議会(令和5年6月9日)
 - 「愛知県公共交通協議会傍聴規則」及び「作業部会設置規約」を策定した。
 - ・「愛知県地域公共交通計画」の策定に関して協議した。
- (2) 令和5年度第1回愛知県公共交通協議会バス対策部会(令和5年6月23日)
 - ・「令和6年度愛知県地域間幹線系統確保維持計画」を策定した。 ※文言等の修正については事務局に一任
- (3) 令和5年度愛知県公共交通協議会第2回バス対策部会

(書面開催:令和5年8月25日~30日)

- ・知多乗合㈱の師崎線の廃止に関して協議した。
- (4) 令和5年度愛知県公共交通協議会第3回バス対策部会

(書面開催:令和5年11月7日~15日)

- ・豊鉄バス㈱の運賃改定による平均賃率の変更に伴う「令和6年度愛知県地域間幹線系統 確保維持計画」の変更に関して協議した。
- (5) 令和5年度愛知県公共交通協議会第4回バス対策部会(令和6年1月17日)
 - ・令和5年度地域間幹線系統確保維持計画に係る事業評価案について協議した。
- (6) 令和5年度愛知県公共交通協議会第4回バス対策部会

(書面開催:令和6年2月27日~令和6年3月1日)

- ・「日進市地域公共交通利便増進実施計画」の策定による日進市のくるりんバス(梅森線)、 くるりんバス(五色園線)の系統キロ及び平均賃率の変更に伴う「令和6年度愛知県地 域間幹線系統確保維持計画」の変更に関して協議した。
- ・日進市のくるりんバス(梅森線)、くるりんバス(五色園線)を地域公共交通確保維持改善事業実施要領2(1)④アに定める基準の例外として要領2(1)④イとして認めること及び要領2(1)⑤に定める輸送量の算出等についての例外として平日1日当たりの運行回数が3回以上で足りると認めることに関して協議した。
- (7) 令和5年度第2回愛知県公共交通協議会(令和6年3月12日)
 - •「愛知県地域公共交通計画案」に関して協議した。

- (8) 令和6年度第1回愛知県公共交通協議会バス対策部会(令和6年6月4日)
 - ・「令和6年度愛知県地域公共交通計画 別紙(令和7年度)」を策定した。 ※文言等の修正については事務局に一任
- (9) 令和6年度第1回愛知県公共交通協議会(令和6年6月4日)
 - ・「愛知県地域公共交通計画」を策定した。 ※文言等の修正については事務局に一任

13. 利用者等の意見の反映

愛知県商工会議所連合会(名古屋商工会議所 木本氏)、愛知消費者協会(吉田氏)の2者は、 利用者代表として愛知県公共交通協議会の委員に就任している。

14. 協議会の構成員

愛知県公共交通協議会の構成

- ① 関係地方運輸局・地方公共団体
 - 中部運輸局交通政策部
 - ·中部運輸局愛知運輸支局
 - ·愛知県都市·交通局
 - 県内市町村
- ②公共交通事業者
 - ・県内で旅客鉄道路線を運行する事業者
 - 愛知県バス協会及び県内で地域間幹線系統の運営主体となる事業者
 - ・愛知県タクシー協会及び名古屋タクシー協会
 - 東海北陸旅客船協会
- ③道路管理者
 - ·中部地方整備局名古屋国道事務所
 - 愛知県建設局道路維持課
- 4)港湾管理者
 - ·愛知県都市·交通局港湾課
- ⑤公安委員会
 - 愛知県警察本部
- ⑥利用者
 - 愛知県商工会議所連合会
 - 愛知消費者協会
- ⑦学識経験者
- ⑧その他
 - · 愛知県総務局総務部市町村課地域振興室
 - ·愛知県都市·交通局都市基盤部都市計画課

【本計画に関する担当者・連絡先】

(住 所) 名古屋市中区三の丸三丁目1番2号

(所 属)愛知県公共交通協議会(愛知県交通対策課内)

(氏 名) 吉野 敬太

(電話) 052-954-6124

(E-mail) kotsu@pref.aichi.lg.jp

1. 系統ごとの目的・必要性

系統 番号	系統名	目的・必要性	関係市町村
1	大沼	岡崎市中心部と豊田市南東部を結ぶ路線であり、沿線地域住民の日常 生活における移動手段を確保するとともに、岡崎市と豊田市下山エリアの 広域路線として必要不可欠である。	岡崎市 豊田市
2	岡崎·足助	隣接する市域を結ぶ重要な幹線系統であり、移動手段を持たない学生や 高齢者の生活交通として必要不可欠である。	岡崎市 豊田市
3	矢並	豊田市中心部(豊田市駅)と同市東部(旧足助町)を結ぶ重要な幹線系統であり、移動手段を持たない学生や高齢者の生活交通として必要不可欠である。	豊田市 (旧足助町)
4	岡崎·安城	隣接する地域を結ぶ重要な幹線系統であり、移動手段を持たない学生や 高齢者の生活交通として必要不可欠である。	岡崎市 安城市
5	日進中央	地下鉄・名鉄赤池駅、リニモ長久手古戦場駅を結ぶ基幹交通であるとともに、日進市役所を乗り継ぎ拠点とし、日進市内各方面の主要施設を結ぶ路線である。 2市間を南北に移動するための重要路線であり、交通結節点を結ぶ広域的な交通ネットワークの基幹路線として機能している路線である。	日進市 長久手市
6	星ヶ丘・豊田	鉄道駅への接続及び大規模商業施設への移動需要に基づく路線である。 名古屋市への移動手段確保及び地域住民の日常生活における移動手段 を確保するために必要である。	日進市 みよし市 東郷町
7	愛知医科大学病 院	リニモ長久手古戦場駅、愛知医科大学病院、名鉄尾張旭駅を結んでおり、それらの駅等は鉄道や他市コミュニティバス等へと接続していることから、沿線住民・利用者の通院・通学、買い物等の日常生活に必要不可欠な路線である。	尾張旭市 長久手市
8	本地ヶ原	藤が丘駅(名古屋市)と尾張瀬戸駅(瀬戸市)を結ぶとともに、総合病院 (愛知医科大学病院)で他の幹線系統やコミュニティバス等と接続しており、地域住民の日常生活における移動手段を確保するため必要不可欠である。	名古屋市 瀬戸市 尾張旭市 長久手市
9	ふれんどバス①	平成16年3月末で廃止された吉良吉田駅〜碧南駅間を結ぶ鉄道代替路線として広域的に鉄道駅へ繋ぐとともに、沿線高校への通学、沿線地域から各地の高校等への通学路線であり、地域住民にとっても日常生活の移動手段として必要である。	碧南市 西尾市

系統 番号	系統名	目的・必要性	関係市町村
10	ふれんどバス②	平成16年3月末で廃止された吉良吉田駅〜碧南駅間を結ぶ鉄道代替路線として広域的に鉄道駅へ繋ぐとともに、沿線高校への通学、沿線地域から各地の高校等への通学路線であり、地域住民にとっても日常生活の移動手段として必要である。	碧南市 西尾市
11	伊良湖支線 (福祉C堀切)	田原市中心市街地、赤羽根地域及び渥美地域とを結ぶ地域間幹線系統であり、他に移動手段を持たない沿線地域住民の日常生活における移動 手段として必要不可欠な路線である。	田原市 (旧渥美町)
12	作手	新城市中心部と作手地区を結ぶ地域間幹線系統であり、移動手段を持た ない地域住民の必要不可欠な路線である。	新城市 (旧作手村)
13	新城病院上平井 田口	新城市と旧鳳来町、設楽町を結ぶ地域間幹線系統であり、移動手段を持 たない地域住民の必要不可欠な路線である。	新城市 設楽町
14	伊良湖本線 (渥美病院休暇 村明神)	田原市中心市街地と渥美地域とを結ぶ地域間幹線系統であり、他に移動 手段を持たない沿線地域住民の日常生活における移動手段として必要 不可欠な路線である。	田原市 (旧渥美町)
15	新豊	豊橋市、豊川市、新城市を結ぶ地域間幹線系統であり、移動手段を持た ない地域住民の必要不可欠な公共交通機関である。	豊橋市 豊川市 新城市
16	伊良湖本線 (豊橋保美)	豊橋市街地、田原市中心市街地及び渥美地域とを結ぶ地域間幹線系統であり、沿線地域住民の日常生活における移動手段として必要不可欠な路線である。	豊橋市 田原市
17	豊川 (体育館前)	豊橋市と豊川市を結ぶ地域間幹線系統であり、移動手段を持たない地域 住民の必要不可欠な路線である。	豊橋市 豊川市
18	豊川 (イオン病院)	豊橋市と豊川市を結ぶ地域間幹線系統であり、移動手段を持たない地域 住民の必要不可欠な公共交通機関である。	豊橋市 豊川市

系統 番号	系統名	目的・必要性	関係市町村
19	豊川 (イオンモール豊 川)	豊橋市と豊川市を結ぶ地域間幹線系統であり、移動手段を持たない地域 住民の必要不可欠な路線である。	豊橋市 豊川市
20	新城名古屋藤が 丘線	名古屋圏と奥三河地域を結ぶ地域間幹線系統であり、名古屋圏に転出することなく新城市に住み続けたまま通学・通勤を可能とし、定住促進を図る路線である。通学可能範囲が広がることで、経済的負担が抑えられ、高等教育就学の機会を増やすためにも必要な路線である。また、高齢化が著しい新城市にとって、医療機関の充実した大都市圏への通院を可能とする本路線は必要不可欠であり、代替えのない路線である。	名古屋市 新城市 長久手市
21	半田·常滑(A)	半田市中心市街地と常滑市中心市街地を結ぶ系統で、鉄道駅を利用する通勤通学者の他、沿線の学校への通学の足としても機能している。 半田市内の青山駅や知多半田駅、常滑市内の常滑駅等において、地域 内フィーダー路線へ接続しており、地域内の病院や店舗、スーパーなどへ の移動手段として、地域住民の日常生活に必要不可欠な路線である。	半田市 常滑市
22	半田·常滑(N)	半田市中心市街地と常滑市中心市街地を結ぶ系統で、鉄道駅を利用する通勤通学者の他、沿線の学校への通学の足としても機能している。 半田市内の青山駅や知多半田駅、常滑市内の常滑駅等において、地域 内フィーダー路線へ接続しており、地域内の病院や店舗、スーパーなどへ の移動手段として、地域住民の日常生活に必要不可欠な路線である。	半田市 常滑市
23	横須賀(A)	名鉄尾張横須賀駅とJR大府駅を結ぶ路線で、駅を経由して名古屋方面への通勤通学の利用者が多い路線である。 鉄道フィーダー路線として、地域住民にとって必要不可欠な路線である。	東海市 大府市
24	東ケ丘団地	知多市・東浦町・阿久比町の境目に位置する名鉄巽ヶ丘駅と東ヶ丘団地 (東浦町)を結ぶ路線であり、通勤・通学やお買い物等の移動手段として 利用されている。 沿線市町のコミュニティバスに接続しており、地域内の病院や店舗、スー パーなどへの移動手段など、地域住民の日常生活における移動手段を 確保するために必要である。	東浦町 知多市 阿久比町
25	上野台	東海市中心市街地と大府市西部を結ぶ路線であり、通勤・通学やお買い物等の移動手段として利用されている。 沿線市のコミュニティバスに接続しており、地域内の病院や店舗、スーパーなどへの移動手段など、地域住民の日常生活における移動手段を確保するために必要である。	大府市 東海市
26	大府	大府市中心市街地と東浦町北部を結ぶ路線であり、国立長寿医療研究センター及びあいち小児保健医療総合センターの通院やげんきの郷への買い物等の移動手段として利用されている。 沿線市町のコミュニティバスに接続しており、地域内の病院や店舗、スーパーなどへの移動手段など、地域住民の日常生活における移動手段を確保するために必要である。	大府市 東浦町
27	あいあいバス (北部循環コ ー ス)	知多市内における公共交通空白地域の解消のほか、商業施設が無い沿線地域住民や交通弱者である高齢者や障害者等の日常生活の移動手段として利用されている。 東海市には、西知多総合病院が立地していることや、知多市東部地域は東海市の南加木屋駅周辺との結びつきが強いことから、広域的な移動手段の確保、維持のために必要不可欠な路線である	知多市 東海市 阿久比町

系統 番号	系統名	目的・必要性	関係市町村
28	岡崎·西尾 (青野)	交通結節点である名古屋鉄道東岡崎駅や地域医療の拠点である藤田医大岡崎医療センターを起点として、JR岡崎駅を経由し郊外及び隣接する西尾市とを結ぶ広域的路線である。 沿線住民の通院や通勤、通学などのために必要不可欠な路線である。	岡崎市 西尾市
29	岡崎·西尾 (西尾市民病院)	岡崎市中心部と西尾市中心部を結ぶ路線であり、沿線住民の日常生活 における移動手段を確保するとともに、岡崎市と西尾市の市域間の広域 的な移動手段を確保するため必要不可欠な路線である。	岡崎市 西尾市
30	勝川駅あいち航 空ミュージアム	鉄道駅のない豊山町民にとって、名鉄味美駅、JR勝川駅を利用するために重要な路線であるとともに、他地域から流入する県営名古屋空港や大型商業施設の利用客、三菱航空機の従業員にも利用されている。平成20年度に春日井市方面と豊山町をつなぐ路線バスが撤退したため、その代替としても機能している。	春日井市 豊山町
31	飛島公共 交通バス (蟹江線①)	最寄りの主要な鉄道駅である近鉄「蟹江駅」と飛島村を結ぶ路線であり、 飛島村をはじめ、沿線の弥富市・蟹江町の住民の通勤・通学者が近鉄へ の乗り換え利用が多い。 飛島村方面行き路線では飛島村外からの通勤利用が多い。 地域住民の日常生活に必要不可欠な路線であり、今後も安定継続的に 維持確保する必要がある。	弥富市 蟹江町 飛島村
32	飛島公共 交通バス (蟹江線②)	最寄りの主要な鉄道駅である近鉄「蟹江駅」と飛島村を結ぶ路線であり、 飛島村をはじめ、沿線の弥富市・蟹江町の住民の通勤・通学者が近鉄へ の乗り換え利用が多い。 飛島村方面行き路線では飛島村外からの通勤利用が多い。 地域住民の日常生活に必要不可欠な路線であり、今後も安定継続的に 維持確保する必要がある。	弥富市 蟹江町 飛島村
33	岩倉	岩倉駅と間内駅を結ぶ路線であり、沿線住民の鉄道駅への足として利用されており、地域住民の鉄道駅への連絡線として必要不可欠である。	小牧市 岩倉市

(1)事業の目標、対策

系統	系統名	利用者数(人)			利用促進策	利用促進策
番号	ンドルグレイコ	7年度	8年度	9年度	刊用促進來	の実施主体
1	大沼	50,527	52,435	54,343	・GTFS化を図り多方面からの検索に応える ・路線マップ・時刻表の配布、広報紙やHP等を活用したPR・イベント出展による利用促進 ・利用実態に応じたダイヤの見直し ・系統ナンバリングの設定による利便性向上 ・高齢者向けフリーパスのPRや購入者向け情報誌の発行 ・1日乗車券等の購入手続き効率化による利便性の向上	運行事業者 沿線市町村
2	岡崎·足助	124,534	128,077	131,620	・GTFS化を図り多方面からの検索に応える ・路線マップ、時刻表の配布、広報紙やHP等を活用したPR ・イベント出展による利用促進 ・利用実態に応じたダイヤの見直し ・系統ナンバリングの設定による利便性向上 ・高齢者向けフリーパスのPRや購入者向け情報誌の発行 ・1日乗車券等の購入手続き効率化による利便性の向上	運行事業者 沿線市町村
3	矢並	115,108	118,067	121,025	・GTFS化を図り多方面からの検索に応える ・路線マップ、時刻表の配布、広報紙やHP等を活用したPR ・イベント出展による利用促進 ・利用実態に応じたダイヤの見直し ・系統ナンバリングの設定による利便性向上 ・高齢者向けフリーパスのPRや購入者向け情報誌の発行 ・1日乗車券等の購入手続き効率化による利便性の向上	運行事業者 沿線市町村
4	岡崎·安城	45,039	47,070	49,102	・GTFS化を図り多方面からの検索に応える ・路線マップ、時刻表の配布、広報紙やHP等を活用したPR ・イベント出展による利用促進 ・利用実態に応じたダイヤの見直し ・高齢者向けフリーパスのPRや購入者向け情報誌の発行 ・1日乗車券等の購入手続き効率化による利便性の白上	運行事業者 沿線市町村
5	日進中央	129,047	131,417	133,787	・GTFS化を図り多方面から検索に応える ・路線マップ、時刻表の配布、広報紙やHPでのPR ・利用者への料金補助、イベント出展による利用促進 ・利用実態に応じたダイヤの見直し ・系統ナンバリングの設定による利便性向上 ・高齢者向けフリーパスのPRや購入者向け情報誌の発行 ・1日乗車券等の購入手続き効率化による利便性の向上	運行事業者 沿線市町村
6	星ヶ丘・豊田	34,963	35,988	37,012	・GTFS化を図り多方面からの検索に応える ・路線マップ、時刻表の配布、広報紙やHP等を活用したPR ・イベント出展による利用促進 ・利用実態に応じたダイヤの見直し ・系統ナンバリングの設定による利便性向上 ・高齢者向けフリーパスのPRや購入者向け情報誌の発行 ・1日乗車券等の購入手続き効率化による利便性の向上	運行事業者 沿線市町村
7	愛知医科大学病 院	49,997	52,365	54,734	・GTFS化を図り多方面からの検索に応える ・路線マップ・時刻表の配布、広報紙やHP等を活用したPR ・利用実態に応じたダイヤなどの見直し ・系統ナンバリングの設定による利便性向上 ・高齢者向けフリーパスのPRや購入者向け情報誌の発行 ・1日乗車券等の購入手続き効率化による利便性の向上	運行事業者 沿線市町村
8	本地ヶ原	103,125	104,967	106,810	・GTFS化を図り多方面からの検索に応える ・路線マップ・時刻表の配布、広報紙やHP等を活用したPR ・利用実態に応じたダイヤなどの見直し ・系統ナンバリングの設定による利便性向上 ・高齢者向けフリーパスのPRや購入者向け情報誌の発行 ・1日乗車券等の購入手続き効率化による利便性の向上	運行事業者 沿線市町村
9	ふれんどバス①	124,763	130,067	135,372	・鉄道や他のバス路線との接続による乗継利便性の向上 ・GTFS化を図り多方面からの検索に応える ・路線マップ・時刻表の配布や広報紙やHP等を活用したPR ・沿線高校の行事に対応した運行計画による利便性の向上 ・沿線高等学校での定期券の出張販売や時刻表の配布 ・系統ナンバリングの設定による利便性向上 ・高齢者向けフリーパスのPRや購入者向け情報誌の発行	運行事業者 沿線市町村
10	ふれんどバス②	136,960	141,739	146,518	・鉄道や他のバス路線との接続による乗継利便性の向上 ・GTFS化を図り多方面からの検索に応える ・路線マップ・時刻表の配布や広報紙やHP等を活用したPR ・沿線高校の行事に対応した運行計画による利便性の向上 ・沿線高等学校での定期券の出張販売や時刻表の配布 ・系統ナンバリングの設定による利便性向上 ・高齢者向けフリーパスのPRや購入者向け情報誌の発行	運行事業者 沿線市町村
11	伊良湖支線 (福祉C堀切)	48,445	48,445	48,445	・パンフレット、広報紙等を利用した利用促進PR・イベントの開催・エコ通勤デー等の実施	運行事業者 沿線市町村
12	作手	58,639	58,639	58,639	・広報誌への掲載 ・市政番組での紹介 ・パスマップの配布 ・作手地区での路線再編と連携した利用促進策の実施	運行事業者 沿線市町村

系統	T. 4+ D	禾	间用者数(人	.)	THE ID Water	利用促進策
番号	系統名	7年度	8年度	9年度	利用促進策	の実施主体
13	新城病院上平井 田口	47,941	47,941	47,941	・広報誌への掲載 ・バスマップや総合時刻表、路線図の作成、配布 ・田口新城線活性化検討会で協議した利用促進策の実施	運行事業者 沿線市町村
14	伊良湖本線 (渥美病院休暇 村明神)	65,145	65,145	65,145	・パンフレット、広報紙等を利用した利用促進 ・PRイベントの開催 ・エコ通勤デー等の実施	運行事業者 沿線市町村
15	新豐	176,959	176,959	176,959	・広報誌への掲載 ・地域住民と連携したモビリティマネジメント ・市開催のイベントで利用啓発活動	運行事業者 沿線市町村
16	伊良湖本線 (豊橋保美)	78,471	78,471	78,471	・パンフレット、広報紙等を利用した利用促進 ・PRイベントの開催 ・エコ通勤デー等の実施 ・豊橋市主催のイベント等にでの利用啓発活動の実施	運行事業者 沿線市町村
17	豊川 (体育館前)	58,663	58,663	58,663	・広報誌への掲載 ・地域住民と連携したモビリティマネジメント ・市開催のイベントで利用啓発活動	運行事業者 沿線市町村
18	豊川(イオン病院)	110,383	110,383	110,383	・広報誌への掲載 ・地域住民と連携したモビリティマネジメント ・市開催のイベントで利用啓発活動	運行事業者 沿線市町村
19	豊川 (イオンモール豊 川)	66,284	66,284	66,284	・広報誌への掲載 ・地域住民と連携したモビリティマネジメント ・市開催のイベントで利用啓発活動	運行事業者 沿線市町村
20	新城名古屋藤が 丘線	19,653	19,653	19,653	・運行ダイヤの見直しなどによる利便性の向上 ・高校や大学との連携強化 ・新規利用者の獲得に向けたキャンペーン等の実施 ・医療機関との連携による通院利用の掘り起こし ・生活利用及び観光利用のPR強化 ・観光二次交通の確保、旅行会社と連携し着地型観光の開発と販売	運行事業者 沿線市町村
21	半田·常滑(A)	85,000	90,000	95,000	・HP、広報紙への時刻表掲載 ・利用促進PRの実施 ・沿線学校との連携強化 ・接続路線との乗継ダイヤの配慮や乗継停留所の整備 ・半田市及び常滑市における運賃助成制度等の継続	運行事業者 沿線市町村
22	半田·常滑(N)	65,000	70,000	75,000	・HP、広報紙への時刻表掲載 ・利用促進PRの実施 ・沿線学校との連携強化 ・接続路線との乗継ダイヤの配慮や乗継停留所の整備 ・半田市及び常滑市における運賃助成制度等の継続	運行事業者 沿線市町村
23	横須賀(A)	58,534	58,534	58,534	・バスマップへの路線図、時刻表の掲載によるPR ・市HPに事業者HPのリンクを貼付 ・時刻表に事業者連絡先を掲載	運行事業者 沿線市町村
24	東ケ丘団地	28,273	28,273	28,273	・HP、広報紙への時刻表掲載 ・利用促進PRの実施 ・コミュニティバスとの回数券共通利用事業の継続 ・接続路線との乗継ダイヤの配慮	運行事業者 沿線市町村

系統	系統名	#	制用者数(人	.)	利用促進策	利用促進策
番号	术 机石	7年度	8年度	9年度	刊用促進來	の実施主体
25	上野台	179,060	179,060	179,060	・HP、広報紙への時刻表掲載 ・利用促進PRの実施 ・沿線学校との連携強化	運行事業者 沿線市町村
26	大府	59,621	59,621	59,621	・HP、広報紙への時刻表掲載 ・利用促進PRの実施 ・コミュニティバスとの回数券共通利用事業の継続 ・接続路線との乗継ダイヤの配慮	運行事業者 沿線市町村
27	あいあいバス (北部循環コー ス)	62,800	63,400	64,000	・時刻表の配布、HP、広報誌を活用したPR ・GTFS化したバス情報を乗り継ぎ案内サイトへ提供 ・バスロケーションシステムの運用 ・バスの乗り方教室などの出前講座の開催 ・職員の利用促進	沿線市町村
28	岡崎・西尾 (青野)	162,405	165,317	168,228	・公共交通の情報提供(マップ作成・配布) ・まちづくりとの連携による地域住民の利便性の向上	運行事業者 沿線市町村
29	岡崎・西尾 (西尾市民病院)	91,592	93,287	94,982	・公共交通の情報提供(マップ作成・配布)・まちづくりとの連携による地域住民の利便性の向上	運行事業者 沿線市町村
30	勝川駅あいち航 空ミュージアム	70,000	72,000	74,000	・広報、HPなどによるPR	運行事業者 沿線市町村
31	飛島公共 交通バス (蟹江線①)	125,000	125,000	125,000	・GTFSの導入 ・バスロケーションシステム継続実施 ・フェスタ、マルシェ等の大型イベントでの啓発	沿線市町村
32	飛島公共 交通バス (蟹江線②)	35,000	35,000	35,000	・GTFSの導入 ・バスロケーションシステム継続実施 ・フェスタ、マルシェ等の大型イベントでの啓発	沿線市町村
33	岩倉	26,530	28,093	29,655	・GTFS化を図り多方面からの検索に応える ・路線マップ、時刻表の配布 ・広報紙やHP等を活用したPR ・利用実態に応じた運行ルートやダイヤなどの見直し ・系航ナンパリングの設定による利便性向上 ・高齢者向けフリーパスのPRや購入者向け情報誌の発行 ・沿線観光施設のPR、沿線住民への周知	運行事業者 沿線市町村

(2)事業の効果

系統 番号	系統名	事業の効果
1	大沼	東岡崎駅と岡崎市北部地域、豊田市南東部を結ぶ路線が維持され、沿線住民の日常生活の移動手段が確保される。
2	岡崎・足助	隣接する市域を結ぶ重要幹線系統が維持され、地域住民の日常生活における移動手段が確保される。 山間地域である足助地区から近隣都市である岡崎市への移動を可能にし、地域の活性化に寄与する。
3	矢並	豊田市駅と同市東部(旧足助町)を結ぶ路線が維持され地域住民の日常生活における移動手段が確保される。 香嵐渓の観光地への交通手段として確保される。
4	岡崎·安城	東岡崎駅と安城駅間を結ぶ路線が維持され、地域住民の日常生活における移動手段が確保される。
5	日進中央	通勤・通学・買物など地域住民の日常生活に必要不可欠な移動手段が確保される。 日進市・長久手市間の南北の移動需要に対応できる。 日進市役所等の交通結節点で乗り継ぐことで、日進市各所への移動手段が確保される。
6	星ヶ丘・豊田	通勤、通学、買い物等の地域住民の日常生活における移動手段が確保される。
7	愛知医科大学病 院	沿線住民の広域移動及び通院等の日常生活に必要不可欠な移動手段が確保されます。
8	本地ヶ原	コミュニティバス路線と結節し、鉄道駅及び総合病院を結ぶ路線が維持されることにより、地域住民の広域移動や通院等の日常生活における移動手段が確保される。
9	ふれんどバス①	碧南市と西尾市を結ぶ路線の維持により、高校生の通学、沿線地域から鉄道駅への接続に必要不可欠な日常生活の移動手段が確保される。
10	ふれんどバス②	碧南市と西尾市を結ぶ路線の維持により、高校生の通学、沿線地域から鉄道駅への接続に必要不可欠な日常生活の移動手段が確保される。
11	伊良湖支線 (福祉C堀切)	田原市中心部、赤羽根地域及び渥美地域をはじめとする地域住民の日常生活に必要不可欠な 移動手段が確保される。
12	作手	旧作手村地域住民の必要不可欠な移動手段が確保される。

系統 番号	系統名	事業の効果
13	新城病院上平井 田口	新城市中部北部、本長篠、玖老勢、海老地域、設楽町田口の地域住民の日常生活に必要不可 欠な移動手段が確保される。
14	伊良湖本線 (渥美病院休暇 村明神)	田原市西部、渥美地域を始めとする地域住民の日常生活における移動手段が確保される。
15	新豊	豊橋市下地・大村地区、豊川市中央部、一宮地区、新城市中部・西部地区の必要不可欠な移動手段が確保される。
16	伊良湖本線 (豊橋保美)	豊橋市の羽根井・中野・磯辺・植田・大清水・老津・杉山校区、並びに田原市中央部及び渥美 地域を始めとする地域住民の日常生活に必要不可欠な移動手段が確保される。
17	豊川 (体育館前)	豊橋市下地・大村地区、豊川市中央部の必要不可欠な移動手段が確保される。
18	豊川 (イオン病院)	豊橋市下地・大村地区、豊川市中央部の必要不可欠な移動手段が確保される。
19	豊川 (イオンモール豊 川)	豊橋市下地・大村地区、豊川市中央部の必要不可欠な移動手段が確保される。
20	新城名古屋藤が 丘線	奥三河圏域住民の日常生活に必要不可欠な移動手段が確保され、定住促進や持続可能な地域社会の形成に資する。 名古屋圏から奥三河圏域への観光目的の移動手段としての役割も担い、交流人口の増加による地域活性化及び地域経済の活性化に資する。
21	半田·常滑(A)	半田市内及び常滑市内にある主要駅や大型店舗、病院等への移動手段が確保され、半田市民及び常滑市民のくらしの足の確保ができる。
22	半田·常滑(N)	半田市内及び常滑市内にある主要駅や大型店舗、病院等への移動手段が確保され、半田市民 及び常滑市民のくらしの足の確保ができる。 半田市西部から半田市役所、半田病院等への直通運行をすることにより利便性向上が図られ る。
23	横須賀(A)	沿線地域住民の日常生活に必要不可欠な鉄道駅までの移動手段となる。 尾張横須賀駅、高横須賀駅では、東海市循環バスと接続し、大府駅では大府市循環バスと接続 していることから、沿線地域住民にとって移動可能区域が大幅に広がる。
24	東ケ丘団地	鉄道駅や店舗、病院等への移動手段が確保され、地域住民の「くらしの足」を確保することが出来る。
25	上野台	鉄道駅や店舗、病院等への移動手段が確保され、地域住民の「くらしの足」を確保することが出来る。

系統 番号	系統名	事業の効果
26	大府	鉄道駅や店舗、病院等への移動手段が確保され、地域住民の「くらしの足」を確保することが出来る。
27	あいあいバス (北部循環コー ス)	東海市にある公立病院への通院客の交通手段が確保される。 沿線地区の住民は、市の西部や近隣市町へ通院、買い物に出かけることが可能になるなど、市 民の日常生活に必要不可欠な移動手段が確保される。
28	岡崎•西尾 (青野)	沿線住民の日常生活の移動手段が確保される。
29	岡崎·西尾 (西尾市民病院)	沿線住民の日常生活の移動手段が確保される。
30	勝川駅あいち航 空ミュージアム	豊山町及び春日井市民の生活上の利便性を向上させる。 県営名古屋空港へのアクセスを保つことにより、県全体の地域振興に寄与できる。
31	飛島公共 交通バス (蟹江線①)	沿線地域住民等の生活に必要不可欠な移動手段が確保できる。
32	飛島公共 交通バス (蟹江線②)	沿線地域住民等の生活に必要不可欠な移動手段が確保できる。
33	岩倉	岩倉駅から間内駅を結ぶ路線が維持され、地域住民の日常生活における移動手段が確保される。

7. 生産性向上の取組

系統	T 4+ A	4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4	p# > #	ch +/- n+ ++n	定量的な	効果目標	特記事項	
番号	系統名	生産性向上の取組 - -	実施主体	実施時期	指標	目標数値	特記事垻	
1	大沼	高齢者向けフリーパス(ゴールドパス・シル パーパス)のPR	名鉄バス(株)	随時	収支改善率	1%		
		車両展示や乗り方教室によるバス利用の PR	名鉄バス(株)	随時				
		公共交通マップの作製・配布による情報提 供	岡崎市	令和7年4月				
		地域や関連市と連携し、地域住民のニーズ にあった利用しやすい路線を目指し、関係 者と協議	岡崎市 豊田市 名鉄バス(株)	随時				
		バスマップへの路線情報掲載	豊田市	令和7年4月				
2	岡崎・足助	高齢者向けフリーパス(ゴールドパス・シル バーパス)のPR	名鉄バス(株)	随時	収支改善率	1%		
		車両展示や乗り方教室によるバス利用の PR	名鉄バス(株)	随時				
		地域や関連市と連携し、地域住民のニーズ にあった利用しやすい路線を目指し、関係 者と協議	岡崎市 豊田市 名鉄バス(株)	随時				
		公共交通マップの作製・配布による情報提供	岡崎市	令和7年4月				
		バスマップへの路線情報掲載	豊田市	令和7年4月				
3	矢並	高齢者向けフリーパス(ゴールドパス・シル パーパス)のPR	名鉄バス(株)	随時	収支改善率	1%		
		車両展示や乗り方教室によるバス利用の PR	名鉄バス(株)	随時				
		運営主体と連携し、イベント等でのPRの実施	豊田市 名鉄バス(株)	随時				
		豊田市バスマップへの路線情報掲載	豊田市	令和7年4月				
4	岡崎·安城	高齢者向けフリーパス(ゴールドパス・シル パーパス)のPR	名鉄バス(株)	随時	収支改善率	1%		
		車両展示や乗り方教室によるパス利用の PR	名鉄バス(株)	随時				
		地域や関連市と連携し、地域住民のニーズ にあった利用しやすい路線を目指し、関係 者と協議	岡崎市 安城市 名鉄バス(株)	随時				
		公共交通マップの作製・配布による情報提 供	岡崎市	令和7年4月				
		複合エンターテイメント施設前に停車できる よう運行ルート等を変更	安城市	随時				
		時刻表、バスマップ、バス活用ガイドへの路 線情報掲載	安城市	随時				
5	日進中央	高齢者向けフリーパス(ゴールドパス・シル パーパス)のPR	名鉄バス(株)	随時	収支改善率	1%		

系統	系統名	 生産性向上の取組	実施主体	実施時期	定量的な効果目標		特記事項
番号	ALVING A		>\\"\"\"\"\"\"\"\"\"\"\"\"\"\"\"\"\"\"\	J.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	指標	目標数値	17407
		車両展示や乗り方教室によるバス利用の PR	名鉄バス㈱	随時		1	
		HP、広報誌等の活用	日進市 長久手市	随時			
		GTFS対応による利便性向上の広報活動	日進市	随時		1%	
		市民交通事業者などとの協力による公共交 通利用促進事業の実施	長久手市	随時			
6	星ヶ丘・豊田	高齢者向けフリーパス(ゴールドパス・シル バーパス)のPR	名鉄バス(株)	随時	収支改善率	1%	
		車両展示や乗り方教室によるパス利用の PR	名鉄バス(株) 東郷町 みよし市	随時			
		啓発チラシや広報、ホームページ等で地域 住民への周知	東郷町 日進市 みよし市	通年			
7	愛知医科大学病 院	高齢者向けフリーパス(ゴールドパス・シル バーパス)のPR	名鉄バス(株)	随時	収支改善率	1%	
		車両展示や乗り方教室によるパス利用の PR	名鉄バス(株)	随時		₹改善率 1%	
		公共交通マップ、HP、広報誌等の活用	長久手市	随時			
		市民や交通事業者などとの協力による公共 交通利用促進事業の実施	長久手市	随時			
		尾張旭市営バスルートマップに名鉄バス停留所を記載し、乗換案内図にも行先を掲載して周知	尾張旭市	通年			
		市広報誌やHP等で公共交通の利用促進及 び啓発を図る。	尾張旭市	通年			
8	本地ヶ原	高齢者向けフリーパス(ゴールドパス・シル バーパス)のPR	名鉄バス㈱	随時	収支改善率	1%	
		車両展示や乗り方教室によるバス利用の PR	名鉄バス(株)	随時			
		交通エコライフの取組みを進め、公共交通 利用促進を実施	名古屋市	通年			
		尾張旭市営バスルートマップに名鉄バス停留所を記載し、乗換案内図にも行先を掲載して周知	尾張旭市	通年			
		市民や交通事業者などとの協力による公共交通利用促進事業の実施	長久手市	随時			
		公共交通マップ、HP、広報誌等を活用した 公共交通利用促進及び啓発を図る。	長久手市 尾張旭市	随時			
9	ふれんどバス①	乗換検索サイトへの情報提供、時刻表・バスマップの作成及び配布、バスロケーションシステムのPR	名鉄バス㈱	随時	収支改善率	1%	
		高齢者向けフリーパス(ゴールドパス・シル パーパス)のPR	名鉄バス(株)	随時			
		総合時刻表、公共交通マップの作成配布	西尾市	随時			

系統	-115				定量的な	効果目標	
番号	系統名	生産性向上の取組 	実施主体	実施時期	指標	目標数値	特記事項
		マイ時刻表の作成、乗り方教室の実施	西尾市	随時			
		沿線の中学生や高校生を対象にバスを利 用した通学方法の案内	西尾市	随時			
		Google Mapsへの対応	碧南市	随時			
		市内の小学生及び保護者を対象に公共交通を利用したおでかけ等のきっかけ作りを 目的とした企画きっぷの発行	西尾市	随時			
10	ふれんどバス②	乗換検索サイトへの情報提供、時刻表・バスマップの作成及び配布、バスロケーションシステムのPR	名鉄バス(株)	随時	収支改善率	1%	
		高齢者向けフリーパス(ゴールドパス・シル バーパス)のPR	名鉄バス(株)	随時			
		総合時刻表、公共交通マップの作成配布	西尾市	随時			
		マイ時刻表の作成、乗り方教室の実施	西尾市	随時			
		沿線の中学生や高校生を対象にバスを利 用した通学方法の案内	西尾市	随時			
		Google Mapsへの対応	碧南市	随時			
		市内の小学生及び保護者を対象に公共交通を利用したおでかけ等のきっかけ作りを 目的とした企画きっぷの発行	西尾市	随時			
11	伊良湖支線 (福祉C堀切)	交通系ICカード導入のPR	豊鉄バス㈱ 田原市	令和7年1月~3月	収支改善率	1%	
		乗換検索サイトへ情報提供やホームページ 等にて沿線市と協力して実施するイベント のPR	豊鉄バス㈱ 田原市	随時			
		高齢者向けにお得な定期券(元気パス)の 案内パンフレットを地元公民館へ配布	豊鉄バス㈱	随時			
		観光案内広告をバス車内にて掲載	豊鉄バス(株)	随時			
		パスロケーションシステムのPR	豊鉄バス㈱	随時			
		中学3年生向けに、沿線高校への公共交通 機関を利用した通学方法を記載した利用促 進パンフレットを作成・配布	田原市	令和7年6~7月			
		高校生向けに、公共交通機関の定期券等 の内容を記載した利用促進パンフレットを作 成・配布	田原市	令和7年6~7月			
		路線バス通学定期券の購入補助	田原市	通年			
		高齢者・障害者外出支援回数券、元気パス 購入補助、免許返納者元気パス購入券の 交付	田原市	通年			
		パスの乗り方教室(外国人向け)の実施	田原市	通年			
12	作手	交通系ICカード導入のPR	豊鉄バス(株) 新城市	令和7年1月~3月	収支改善率	1%	

系統	- 4-	4		ph 15 - 15 ''-	定量的な効果目標		——————— 特記事項
番号	系統名	生産性向上の取組	実施主体	実施時期	指標	目標数値	特記事項
		沿線高校の行事スケジュールを共有し定時 運航に努める	豊鉄バス(株)	随時			
		乗換検索サイトへの情報提供、時刻表・バスマップの作成及び配布、バスロケーションシステムのPR	豊鉄バス㈱	随時			
		バスマップを配布	新城市	令和6年10月			
		公共交通利用促進イベントの実施	豊鉄バス(株) 新城市	令和7年7月~11月			
		東三河エリアの市町村・バス事業者との協 働による、夏休み小学生50円バスの実施	豊鉄バス(株) 新城市	令和7年7月~8月			
		区域運行型デマンドバスであるつくでバスと の連携	新城市	随時			
13	新城病院上平井 田口	交通系ICカード導入のPR	豊鉄バス(株) 新城市	令和7年1月~3月	収支改善率	1%	
		利便増進計画に基づく系統の変更・ゾーン運賃の実施	豊鉄バス㈱ 新城市 設楽町	令和6年10月			
		沿線市と協力による、沿線地域のイベント や「名古屋藤が丘鳳来寺往復きっぷ」のPR	豊鉄バス(株) 新城市 設楽町	随時			
		バスロケーションシステムのサービス向上	豊鉄バス㈱	随時			
		パスマップを配布	新城市	令和6年10月			
		東三河エリアの市町村・バス事業者との協 働による、夏休み小学生50円バスの実施	豊鉄バス(株) 新城市 設楽町	令和7年7月~8月			
		高速パス山の湊号と連携させた企画切符の 販売	新城市	随時			
		通学定期券補助、回数券購入費補助の実 施	設楽町	通年			
		設楽ダム見学ツアーの実施	設楽町	令和7年6月			
14	伊良湖本線 (渥美病院休暇 村明神)	交通系ICカード導入のPR	豊鉄バス(株) 田原市	令和7年1月~3月	収支改善率	1%	
		乗換検索サイトへ情報提供やホームページ 等にて沿線市と協力して実施するイベント のPR	豊鉄バス(株) 田原市	随時			
		観光案内広告をバス車内にて掲載	豊鉄バス㈱	随時			
		パスロケーションシステムのPR	豊鉄バス㈱	随時			
		中学3年生向けに、沿線高校への公共交通 機関を利用した通学方法を記載した利用促 進パンフレットを作成・配布	田原市	令和7年6~7月			
		高校生向けに、公共交通機関の定期券等の内容を記載した利用促進パンフレットを作成・配布	田原市	令和7年6~7月			
		路線バス通学定期券の購入補助	田原市	通年			

系統					定量的な効果目標			
番号	系統名	生産性向上の取組	実施主体	実施時期	指標	目標数値	特記事項	
		高齢者・障害者外出支援回数券、元気バス 購入補助、免許返納者元気パス購入券の 交付	田原市	通年				
		バスの乗り方教室(外国人向け)の実施	田原市	通年				
15	新豊	交通系ICカード導入のPR	豊鉄バス㈱ 豊川市 豊橋市 新城市	令和7年1月~3月	収支改善率	1%		
		沿線市と協力し、沿線地域のイベントや施設をチラシ等でPR	豊鉄バス㈱	随時				
		豊川市バスマップに豊鉄バスの時刻表を掲載し、市内施設等へ配布	豊川市	随時				
		東三河エリアの市町村・パス事業者との協 働による、夏休み小学生50円パスの実施	豊鉄バス㈱ 豊川市 豊橋市 新城市	令和7年5~8月				
		夏休み路線パス探検キャラパン等、パス事業者と一体となった利用促進施策を実施	豊川市	令和7年8月				
		豊橋市への転入者や市内の施設において 公共交通マップを配布	豊橋市	随時				
		バスマップの配布、小中学生や高齢者を対象とした乗り方教室の実施	新城市	随 時				
16	伊良湖本線 (豊橋保美)	交通系ICカード導入のPR	豊鉄バス(株) 田原市 豊橋市	令和7年1月~3月	収支改善率	1%		
		乗換検索サイトへ情報提供やホームページ 等にて沿線市と協力して実施するイベント のPR	豊鉄バス(株) 田原市	随時				
		観光案内広告をバス車内にて掲載	豊鉄バス㈱	随時				
		バスロケーションシステムのPR	豊鉄バス㈱	随時				
		中学3年生向けに、沿線高校への公共交通 機関を利用した通学方法を記載した利用促 進パンフレットを作成・配布	田原市	令和7年6~7月				
		高校生向けに、公共交通機関の定期券等 の内容を記載した利用促進パンフレットを作成・配布	田原市	令和7年6~7月				
		路線バス通学定期券の購入補助	田原市	通年				
		高齢者・障害者外出支援回数券、元気パス 購入補助、免許返納者元気パス購入券の 交付	田原市	通年				
		バスの乗り方教室(外国人向け)の実施	田原市	通年				
		東三河エリアの市町村・バス事業者の協働 による、夏休み小学生50円バスの実施	豊鉄バス(株) 豊橋市 田原市	令和7年5~8月				
17	豊川 (体育館前)	交通系ICカード導入のPR	豊鉄バス(株) 豊川市 豊橋市	令和7年1月~3月	収支改善率	1%		
		沿線市と協力し、沿線地域のイベントや施設をチラシ等でPR	豊鉄バス㈱	随時				
		豊川市バスマップに豊鉄バスの時刻表も掲載し、市内施設等へ配布	豊川市	随時				

系統	T. (+ 12	4 * W * 1 * 0 T* 40	c+16-2-14	cts 445 act 440	定量的な	効果目標	4+ = 7 = + - =
番号	系統名	生産性向上の取組 	実施主体	実施時期	指標	目標数値	特記事項
		東三河エリアの市町村・バス事業者との協 働による、夏休み小学生50円バスの実施	豊鉄バス㈱ 豊川市 豊橋市	令和7年5~8月			
		夏休み路線パス探検キャラバン等、パス事業者と一体となった利用促進施策を実施	豊川市	令和7年8月	-		
		豊橋市への転入者や市内の施設において 公共交通マップを配布	豊橋市	随時			
18	豊川 (イオン病院)	交通系ICカード導入のPR	豊鉄バス(株) 豊川市 豊橋市	令和7年1月~3月	収支改善率	1%	
		沿線市と協力し、沿線地域のイベントや施設をチラン等でPR	豊鉄バス(株)	随時			
		豊川市バスマップに豊鉄バスの時刻表も掲載し、市内施設等へ配布	豊川市	随時			
		東三河エリアの市町村・バス事業者との協働による、夏休み小学生50円バスの実施	豊鉄バス㈱ 豊川市 豊橋市	令和7年5~8月			
		夏休み路線パス探検キャラバン等、パス事 業者と一体となった利用促進施策を実施	豊川市	令和7年8月			
		豊橋市への転入者や市内の施設において 公共交通マップを配布	豊橋市	随時			
19	豊川 (イオンモール豊 川)	交通系ICカード導入のPR	豊鉄バス(株) 豊川市 豊橋市	令和7年1月~3月	収支改善率	1%	
		沿線市と協力し、沿線地域のイベントや施 設をチラシ等でPR	豊鉄バス(株)	随時			
		豊川市バスマップに豊鉄バスの時刻表も掲載し、市内施設等へ配布	豊川市	随時			
		東三河エリアの市町村・バス事業者との協働による、夏休み小学生50円バスの実施	豊鉄バス(株) 豊川市 豊橋市	令和7年5~8月			
		夏休み路線パス探検キャラバン等、パス事 業者と一体となった利用促進施策を実施	豊川市	令和7年8月			
		豊橋市への転入者や市内の施設において 公共交通マップを配布	豊橋市	随時			
20	新城名古屋藤が 丘	交通系ICカード導入のPR	豊鉄バス(株) 新城市	令和7年1月~3月	収支改善率	1%	
		地域公共交通会議における利用促進策の検討	豊鉄バス(株) 新城市	随時			
		運賃補助キャンペーンの実施	新城市	随時			
		名古屋市内での広告PRによる新規利用者 の獲得	豊鉄バス(株) 新城市	随時			
		回数券の発売	新城市	通年			
		交通エコライフの取り組みを進め利用促進 を図る	名古屋市	随時			
		市民や交通事業者なdpと協力し、イベント 等、公共交通利用促進事業を実施する。	長久手市	随時			

系統					定量的な	効果目標	
番号	系統名	生産性向上の取組 	実施主体	実施時期	指標	目標数値	特記事項
		公共交通マップ、HP、広報誌等を活用した 公共交通利用促進及び啓発を図る	長久手市	随時			
21	半田·常滑(A)	関係市町と連携を図りながら、周知を実施 するとともに、利用しやすいダイヤ設定の検 討	知多乗合(株)	随時	収支改善率	1%	
		パスロケーションシステムの運用	半田市	随時			
		時刻表の市報への折込配布及び公共施設への配架	半田市	随時			
		高齢者運転免許自主返納促進事業(バス 利用券の交付)の継続	半田市常滑市	随時			
		事業者と連携し、広報誌や市のホームページによる利用促進	常滑市	随時			
22	半田·常滑(N)	関係市町と連携を図りながら、周知を実施するとともに、利用しやすいダイヤ設定の検討	知多乗合(株)	随時	収支改善率	1%	
		パスロケーションシステムの運用	半田市	随時			
		時刻表の市報への折込配布及び公共施設への配架	半田市	随時			
		高齢者運転免許自主返納促進事業(バス 利用券の交付)の継続	半田市常滑市	随時			
		事業者と連携し、広報誌や市のホームページによる利用促進	常滑市	随時			
23	横須賀(A)	より利用しやすいダイヤの検討とその周知	知多乗合(株)	随時	収支改善率	1%	
		東海市の窓口において、東海市循環バス時 刻表と併せて知多バス横須賀線及び上野 台線の時刻表を配布	東海市	通年			
		大府市循環バスの時刻表に、知多バス横 須賀線を含むバス路線情報を掲載	大府市	通年			
24	東ケ丘団地	より利用しやすいダイヤの検討とその周知	知多乗合㈱	随時	収支改善率	1%	
		広報誌、HPを活用し利用促進を図る	阿久比町 東浦町	随時			
		コミュニティバスとの接続を検討	阿久比町 東浦町	随時			
		コミュニティバスとの回数券共通利用を継続	東浦町	随時			
25	上野台	より利用しやすいダイヤの検討とその周知	知多乗合(株)	随時	収支改善率	1%	
		東海市の窓口において、東海市循環バス時 刻表と併せて知多バス横須賀線及び上野 台線の時刻表を配布	東海市	通年			
		大府市循環バスの時刻表に、知多バス横 須賀線を含むバス路線情報を掲載	大府市	通年			
26	大府	より利用しやすいダイヤの検討とその周知	知多乗合(株)	随時	収支改善率	1%	

系統	- 4+	# * II * I * - '-			定量的な	効果目標		
番号	系統名	生産性向上の取組	実施主体	実施時期	指標	目標数値	特記事項	
		大府市循環バスの時刻表に、知多バス横 須賀線を含むバス路線情報を掲載	大府市	通年				
		広報誌、HPを活用し利用促進を図る	東浦町	随時				
		コミュニティバスとの接続を検討	東浦町	随時				
		コミュニティバスとの回数券共通利用を継続	東浦町	随時				
27	あいあいバス (北部循環コー ス)	時刻表の主要施設への配架、ホームページ、広報紙を活用したPRの実施	知多市	随時	収支改善率	1%		
		GTFS化したバス情報をオープンデータとして乗り継ぎ案内サイトへ提供	知多市	随時				
		パスロケーションシステムの運用	知多市	随時				
		バスの乗り方教室などの出前講座の開催	知多市	随時				
		職員の利用促進	知多市	随時				
		ホームページの相互リンク、市役所等での 時刻表の配架	東海市	随時				
		町役場等での時刻表の配架	阿久比町	随時				
28	岡崎・西尾 (青野)	公共交通マップの作成・配布	岡崎市 西尾市	随時	収支改善率	1%		
		地域、交通事業者、市が連携し、地域住民 のニーズにあった利用しやすい路線を目指 し、関係者と協議	岡崎市 名鉄東部交通㈱	随時				
		市内の小学生及び保護者を対象に公共交通を利用したおでかけ等のきっかけ作りを 目的とした企画きっぷの発行	西尾市	随時				
		市内学生用定期券「スクールパス」の実施	西尾市	随時				
		マイ時刻表の作成、乗り方教室の実施	西尾市	随時				
		Google mapへの対応	西尾市	随時				
		市内共通1日乗車券の発行	西尾市	随時				
29	岡崎·西尾 (西尾市民病院)	公共交通マップの作成・配布	岡崎市 西尾市	随時	収支改善率	1%		
		地域、交通事業者、市が連携し、地域住民 のニーズにあった利用しやすい路線を目指 し、関係者と協議	岡崎市 名鉄東部交通(株)	随時				
		市内の小学生及び保護者を対象に公共交通を利用したおでかけ等のきっかけ作りを 目的とした企画きっぷの発行	西尾市	随時				
		市内学生用定期券「スクールパス」の実施	西尾市	随時				

系統	系統名	生産性向上の取組	実施主体	実施時期	定量的な	効果目標	特記事項
番号				7	指標	目標数値	
		マイ時刻表の作成、乗り方教室の実施	西尾市	随時			
		Google mapへの対応	西尾市	随時			
		市内共通1日乗車券の発行	西尾市	随時			
30	勝川駅あいち航 空ミュージアム	ホームページや広報誌、公共交通マップ等への路線情報の掲載、施設への配置	豊山町 春日井市 あおい交通	随時	収支改善率	1%	
31	飛島公共 交通バス (蟹江線①)	「とびしまふるさとフェスタ」、「とびしマル シェ」などの大規模イベント時に、PRを実施	飛島村	令和6年11月 令和7年3月	収支改善率	1%	
		75歳以上への無料パスカードの配布(継続 実施)	弥富市	通年			
		定期券、回数券、シルバーパス等の販売 (継続実施)	弥富市	通年			
		無料お試し乗車券の配布	弥富市	随時			
		パスの利便性を広くPRし、利用者向上に向けた取り組みを検討。	蟹江町	通年			
32	飛島公共 交通バス (蟹江線②)	「とびしまふるさとフェスタ」、「とびしマル シェ」などの大規模イベント時に、PRを実施	飛島村	令和6年11月 令和7年3月	収支改善率	1%	
		75歳以上への無料パスカードの配布(継続実施)	弥富市	通年			
		定期券、回数券、シルバーパス等の販売 (継続実施)	弥富市	通年			
		無料お試し乗車券の配布	弥富市	随時			
		パスの利便性を広くPRし、利用者向上に向けた取り組みを検討。	蟹江町	通年			
33	岩倉 (間内駅)	高齢者向けフリーパス(ゴールドパス・シル バーパス)のPR	名鉄バス㈱	随時	収支改善率	1%	
		車両展示や乗り方教室によるパス利用の PR	名鉄バス(株)	随時			
		沿線住民等に利用促進に係る啓発チラシを 配布	小牧市 岩倉市	令和7年7月~10月 令和6年11月			
		小牧市内で実施するイベントにおいて市民 に対しパンフレットを配布	小牧市	随時			
		ホームページで公共交通の利用促進に関する記事を掲載	小牧市 岩倉市	随時			

都道府県 (市区町 村)	運行予定者名	運行系統名 (申請番号)	確保維持事 業に要する 国庫補助額 (千円)	特例措置
愛知県	名鉄バス(株)	(1) 大沼	5,352.5	
	名鉄バス(株)	(2) 岡崎・足助	11,894.5	
	名鉄バス(株)	(3) 矢並	9,737.5	
	名鉄バス(株)	(4) 岡崎・安城	2,413.0	
	名鉄バス(株)	(5) 日進中央	5,640.0	
	名鉄バス(株)	(6) 星ヶ丘・豊田	1,984.0	
	名鉄バス(株)	(7) 愛知医科大学病院	2,126.0	
	名鉄バス(株)	(8) 本地ヶ原	4,158.0	
	名鉄バス(株)	(9) ふれんどバス①	8,675.5	
	名鉄バス(株)	⑴ ふれんどバス②	12,459.0	
	豊鉄バス㈱	(II) 伊良湖支線(福祉C堀切)	5,193.0	
	豊鉄バス㈱	(12) 作手	4,082.5	
	豊鉄バス㈱	⑴ 新城病院上平井田口	6,323.0	
	豊鉄バス㈱	(14) 伊良湖本線 (渥美病院休暇村明神)	9,407.0	
	豊鉄バス㈱	(15) 新豊	16,380.0	
	豊鉄バス㈱	伊良湖本線 (豊橋保美)	9,637.5	
	豊鉄バス㈱	₍₁₇₎ 豊川 (豊川駅前)	2,049.5	
	豊鉄バス㈱	豊川 (豊川市民病院豊川駅前)	5,108.5	
	豊鉄バス㈱	₍₁₉₎ 豊川 (豊川市民病院)	3,337.5	
	豊鉄バス㈱	② 新城名古屋藤が丘線	9,453.5	
	知多乗合(株)	(21) 半田·常滑(A)	6,105.5	
	知多乗合(株)	(22) 半田·常滑(N)	4,145.0	
	知多乗合(株)	(23) 横須賀(A)	2,456.0	
	知多乗合(株)	(24) 東ケ丘団地	516.0	
	知多乗合(株)	(25) 上野台	3,313.0	
	知多乗合(株)	(26) 大府	1,728.5	
	知多乗合(株)	(北部循環コース)	4,630.5	
	名鉄東部交通㈱	(28) 岡崎・西尾(青野)	12,199.0	
	名鉄東部交通㈱	₍₂₉₎ 岡崎・西尾 (西尾市民病院)	5,517.5	

あおい交通(株)	③の 勝川駅あいち航空ミュージアム	1,412.0	
三重交通㈱	飛島公共交通バス (蟹江線①)	11,658.5	
三重交通(株)	飛島公共交通バス (蟹江線②)	1,917.0	
東濃鉄道㈱	(33) 岩倉	1,307.0	
合	計	192,318	

令和8年度、令和9年度については、令和5年度事業から 土日・祝日の日数による運行回数等の違いを除き、変更がないため省
w

(注)

- 1. 本表に記載する運行予定系統を示した地図(運行予定系統が熊本地震被災市町村における応急仮設住宅の1キロメートル以内を経由することを図示したものを含む)を添付すること。2. 「特例措置」には、地域公共交通再編実施計画の認定を受け、地域間幹線系統に係る特例措置の適用を受ける場合には「1」を、平成29年8月2日改正附則第2条の規定に該当する場合には「2」を、補助金交付要綱別表2 5. ただし書きに該当する場合には「3」を記載する。
- 3. 補助対象期間の計画と比較し、翌年度及び翌々年度の計画が同じ若しくは曜日の違いによる運行回教以外に変更がない場合については、その旨を記載することで足りるものとする。 (記載例「令和〇年度、令和〇年度については、令和〇年度事業から 土日・祝日の日数による運行回数等の違いを除き、変更がないため省略」)